



肝炎ウイルス

コード	検査項目 JLAC10コード	検体量(mL)	容器 (No.)	保存	所要 日数	実施料 判断区分	検査方法	基準値	備考	異常を示す主な疾患
5025	HA-IgG抗体 5F350-1431-023-051	血清 0.5	1	冷蔵	1~3	146 免疫*	CLIA	(-)S/C0 1.00未満		【陽性】A型肝炎
5026	HA-IgM抗体 5F350-1432-023-051	血清 0.3	1	冷蔵	1~3	146 免疫*	CLIA	(-)S/C0 0.80未満 (±) 0.80~1.20 (+) 1.2以上		
3511	HBs抗原 (CLIA)	血清 0.3	1	冷蔵	1~2	29 免疫	イムノクロマト法	(-)		【陽性】B型肝炎
5021		血清 0.3	1		1~2	88 免疫*	CLIA	(-)0.05未満 IU/mL		
3512	HBs抗体 (CLIA)	血清 0.3	1	冷蔵	1~2	32 免疫	PHA	8未満 倍		
5022		血清 0.3	1		1~2	88 免疫*	CLIA	(-)10未満 mIU/mL	ワクチン再接種の 基準:カットオフ値 10mIU/mL未満	
5058	HBe抗原 5F019-1410-023-051	血清 0.5	1	冷蔵	1~3	104 免疫*	CLIA	(-)S/C0 1.00未満		
5059	HBe抗体 5F019-1430-023-051	血清 0.5	1	冷蔵	1~3	104 免疫*	CLIA	(-)50.0未満 %		
9243	HBc抗体 5F018-1430-023-051	血清 0.5	1	冷蔵	1~3	137 免疫*	CLIA	(-)S/C0 1.00未満		
3570	HBc-IgM抗体 5F018-1432-023-051	血清 0.5	1	冷蔵	1~3	146 免疫*	CLIA	(-)S/C0 1.00未満		
2512	HBV核酸定量(rt-PCR) 5F015-1441-023-862	血清 2.0	66	遠心 分離後 凍結	4~6	271 微生物	リアルタイム PCR	検出せず (1.0未満 LogIU/mL)	130ページ採取法参照	【陽性】B型肝炎
2397	HBVゲノタイプ 5F015-1405-023-023	血清 0.6	1	冷蔵	3~5	340 免疫*	EIA		HBs抗原量の少ない 検体は判定保留と なる場合があります。	【陽性】B型肝炎 遺伝子型(A~J)に分類する検査
3775	HCV抗体(CLIA) 5F360-1488-023-051	血清 0.2	1	冷蔵	1~3	108 免疫*	CLIA	(-)S/C0 1.0未満	不活性化検体不可	【陽性】C型肝炎
2740	HCV核酸定量(rt-PCR) 5F360-1453-023-875	血清 2.0	60	遠心 分離後 凍結	4~6	437 微生物	リアルタイム PCR	検出せず Log IU/mL (測定範囲 1.08~8.0) (0.012~100,000KIU/mL)	単独検体に提出してください。 130ページ採取法参照	【陽性】C型肝炎
9689	HCV-RNA(ジェノタイプ) 5F360-1405-023-875	血清 0.5	60	遠心 分離後 凍結	4~10		リアルタイム RT-PCR	報告様式 1a, 1b, 2a, 2b, 3a型 または検出せず	130ページ採取法参照	
9688	HCVコア蛋白(HCV抗原) 5F360-1500-023-051	血清 0.5	1	冷蔵	3~4	108 免疫*	CLIA	3.0未満 fmol/L		
9586	HCV特異抗体(群別判定) 5F360-1406-023-052	血清 0.5	1	冷蔵	3~5	227 免疫*	CLEIA	報告様式 グループ1(1a, 1b), グループ2(2a, 2b) 判定保留:グループ1とグループ2の型特異抗体が存在(グループ1+2) 判定不能:グループ1及びグループ2の型特異抗体が存在しない		

* 肝炎ウイルス関連検査の包括 1回に採取した血液を用いて3項目以上の検査を行った場合
3項目: 290点 4項目: 360点 5項目以上: 438点

※HBs抗原、HBs抗体及びHBc抗体定量・半定量を免疫抑制剤の投与や化学療法を行う患者に対して、B型肝炎の再活性化を考慮し、当該治療開始前に同時に測定した場合は、患者1人につきそれぞれ1回に限り算定できる。

※HBc抗体とHBc-IgM抗体を同時に測定した場合は、一方の所定点数を算定する。

※HA抗体(HA-IgG抗体)とHA-IgM抗体を同時に測定した場合は、一方の所定点数のみを算定する。

※HCV血清群別判定は、C型肝炎の診断が確定した患者に対して、C型肝炎の治療法の選択の目的で使用した場合に、患者1人につき1回に限り算定できる。

※HCV核酸定量は、C型肝炎の治療方法の選択及び治療経過の観察に用いた場合のみ算定できる。